

世界に誇れる学園都市

Manifesto 1 教育の充実～文教地区にふさわしい環境つく

落ち着いた学べる環境、思いやりの心を育てる環境。「国立に住めば、いい教育が受けられる」そんな街をつくりま

* 公立の小中学校の連携

- ・中1ショックを防ぎ、不登校の子どもの数を減らす。
- ・計画性と統一性のあるカリキュラムで学力の向上を目指す。

* 任期付の教員の採用

- ・さまざまな人生経験や社会での体験を積んでいる方を任期付教員として迎える。(例: 杉並区の乙武洋匡さん)

* 環境教育

- ・多摩川など、自然の恵みを活用した体験授業の充実。
- ・小学校の校庭にピオトープ設置。生物たちとの触れ合いを通じて、生態系や命の大切さを学ぶ。

* 情操教育

- ・保育園、幼稚園、小学校での音楽や園芸の推進。

* スポーツ

- ・心身ともに健康な子供たちの育成を目指す。
- ・体育大との連携と専門家による指導。
- ・グラウンドや公園の整備。

* 福祉教育

- ・障害のある人や高齢者と共生する社会の素晴らしさを体験し、思いやりの心を育てる。

* 交通教育

- ・交通事故から身を守るための教育。
- ・歩行者のマナーや自転車に乗る際の注意点徹底。
- ・ゴーカートによる運転研修と子ども免許証発行。ドライバーの立場を体験することで、事故から身を守ることにつなげる。

Manifesto 2 21世紀型都市計画～花と緑の街づくり

心の時代、環境の世紀と言われる21世紀、花と緑を増やすことは地球人としての使命です。国立は緑被率が多摩地区ワースト2。緑の危機に「待った!」をかけ、花と緑の環境景観都市をつくりま

* 南部自然公園構想

- ・農地の緑や湧水は地球の財産。谷保や青柳の自然や農地を都市型公園と位置付け、保全。訪れる人々の農業体験や自然観察、癒しの場とする。

* 屋上緑化、壁面緑化、隙間緑化の推進

- ・市独自の条例を制定し、環境に配慮した美しい景観の街をつくる。

- * 市役所の周りにバラやハーブなどを植え、カフェを設け、市民の憩いの場とする。

Manifesto 3 バリアフリー～“老後が安心”の街づく

路上の段差、小さな文字、そして銀行ATMや駅の券売機の操作など、日常のバリアを解消し、障害のある人や高齢者が安心して街に出られる“人に優しい国立”をつくりま

- * 専門の知識を持つサービス介助士を育成。市役所に配置し、車椅子の方の介助や高齢者の書類記載など

- のお手伝いをする。銀行や商店街への配備も促し、外出の不安を解消。街が活性化、地域経済が潤う。

Manifesto 4 雇用創出～市役所ハローワーク構想

人材は人財。市民は国立の財産です。仕事を望む市民のために、人材派遣会社やNPO法人などと連携をはかりつつ、市役所内に人材派遣の拠点を作ります。

- * 市内に住む定年退職者、障害のある人、外国人などの雇用を促進。

- * ニートのための海外研修支援。研修終わったら、目指せ月収10万円。これで立派な納税者!



Manifesto 5 防犯の徹底～安全な街づくり

大切な財産やかけがえのない命を守る。防犯は市民生活の重要な課題。専門家と市民の力を結集し、犯罪の追放を目指します。

- * 民間の警備会社との連携を深め、犯罪を防止。
- * 市民による見回り隊結成。不審者の通報など、警察との連携強化。
- * ピッキング情報や不審者情報などを市のホームページで公開、注意を促す。
- * 暗い道や公園にソーラー式の街路灯設置。

Manifesto 6 ライフスタイル応援プラン

いつまでも健康で長生きしたい。充実したサラリーマン生活を送りたい。自分らしく暮らしたい。市民それぞれのライフスタイルを尊重した社会の実現を目指します。

- * 駅の近くに高水準の保育所、託児所を誘致。
頑張り子育て世代を応援！
- * 駅の近くに情報スペース設置。通勤からの帰り道、立ち寄って新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネットを見たり聞いたり…。
- * くにっこ(バス)の深夜便を走らせる。
- * 街なかに高水準の高齢者施設誘致。
- * ガーデニング講習会開催。
- * 農業を始めたい方のために、市内の農家と提携し、体験農園確保。農産物直売所も整備。オーガニック野菜の栽培奨励。
- * 健康維持や仲間づくりのためのスポーツ推進。
- * 1%条例の制定。個人市民税の1%分の使い道を納税者自らが決める。たとえば、駅の近くに足湯を作りたい、駅舎を再築したい、好きな桜の木を守りたい、などなど、市民のごだわりや夢をかなえるための基金にする。市長の給与も一部、この基金に組み入れる。

Manifesto 7 行財政の向上プラン

市政の基盤は行財政。安定した土台が市民の暮らしを支えます。効率のよい市役所業務で、市民サービスの向上を目指します。また、市民の力を合わせて借金を返済し、強い財政基盤をつくります。

- * 税収増加プラン
 - ・雇用創出(Manifesto 4参照)。
 - ・バリアフリーによる地域経済活性化(Manifesto 3参照)。
 - ・ピオトープや緑化工事などを原則として市内の事業者に発注。
 - ・谷保に多い赤道(あかみち・通称)上にある宅地を無償で、市から住民に所有権移動。
- * 経費削減
 - ・民間の視点で市役所職員の仕事をチェック。
 - ・市場化テスト導入やアウトソーシングの分野拡大検討。
 - ・市長の給与、半額返還。
 - * 市役所内にすぐやる課設置。
 - * 市役所の窓口業務の時間延長と年中無休化。
 - * 自治会長など地元の代表や有識者による第二市議会設置。意見をまとめ、市議会に提出。
 - * 市長による出前会合を定期的に関催。市民の声に耳を傾ける。
 - * 副市長の公募。助役の不在は市政の混乱や停滞の原因。副市長制を導入し、公募で有能な人材を発掘する。
副市長、それはあなたかも…。

☆記載項目は、すべて就任後、できる限り早く着手し、目的達成まで継続を目指します。
☆財源は市政見直しによって捻出した分を充てる。